



OSAKA 4区

YES! 都構想



都構想 検索

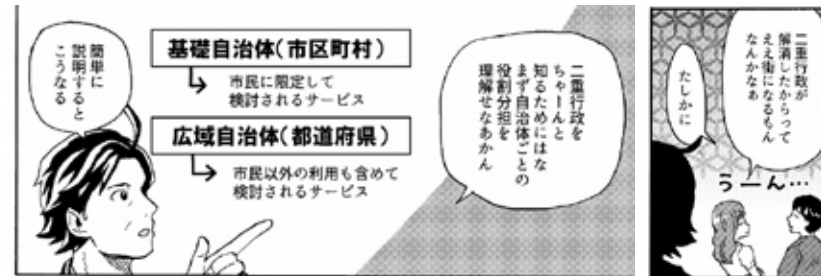
漫画でわかる大阪都構想

大阪都構想って何?大阪都構想が生まれたワケ、
今大阪府が抱える問題点を分かりやすく漫画で解説いたします。

WEBでは
最新、第4話を
掲載中!

第2話 二重行政について

大阪行政の中心課題である「二重行政」。
二重行政のデメリットとは?解消するとどんな
メリットがある?など、フジさんがわかりやすく紹介。



掲載中の漫画を全て
読みたい方はこちら↓



漫画の続きは随時更新いたします!次回更新は10月7日

過去の大阪

コワイオオサカ

維新前の大阪は長く、暗い 状態が続いていました



府と市の対立 二重行政の悪弊。

大阪府と大阪市が対立を繰り返していることで税金を無駄遣い。既得権にまみれた議会はチェック機能を果たさず、赤字が膨れ上がりました。府と市で別々に成長戦略を進め、二重に投資を繰り返し、税金を無駄に使い、つぎつぎと建設された大型施設は、経営の見通しが甘く軒並み経営破綻しました。



役人天国の大阪市役所

- カラ残業**: 3年半で25,330件、総額1億2,292万円の税金が不正に支払われていました。
- ヤミ専従**: 2005年に年間24万時間(約10億円分)が発覚し、2012年に交通局でも再発覚しました。
- 天下り**: 2010年の外郭団体への合計委託件数は325件、委託料は42億円でした。
- 市職員厚遇**: 2006年の人口一人当たりの市の負債額は、政令指定都市のなかで最高でした。

常識では考えられない上記の状態があたり前のように続いてきた大阪市。数々の馴れ合いによって「役人天国」が生まれ、維持されてきました。

2020年8月27日に開催された市議会にて、**某自民党市議会議員の大阪都構想の反対理由**

退職を前にですね「就職お願いします」って大阪市に頼むわけや、大阪市がいろいろと汗かいてくれる。そして再就職されるわけです。特別区になって区の職員に再就職の願いをしても難しいと思う。なぜなら、**天王寺区にあなた方を囲えるようなゼネコンないぞ!**

大阪都構想はこのような市議会を解体し、区議会に作り直すことも目的の一つなのです。



府も市も税収が減少。特に、市は財政非常事態宣言へ。

放漫経営の府政、市政のせいで維新政治が始まる前の府の借金は約6兆円、市の借金は約5兆円もありました。

公平な立場で大阪都構想について疑問点答えます **06-6208-8989** 大阪市の職員が丁寧にお答えいたします。

みんなに感謝。みんなの前へ。

胸高鳴る都構想実現後

京阪電車
中之島線
延伸



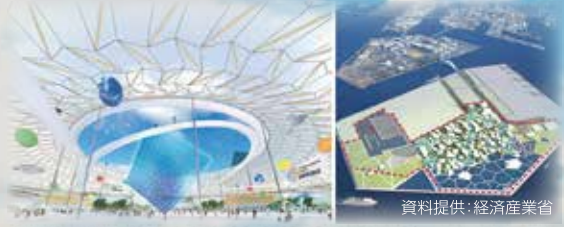
京阪中之島線は、中之島～天満橋間の3.0kmを結ぶ路線です。中之島からさらに延ばし、九条、西九条、新桜島方面へ延伸する計画があります。

2031以降

- 阪急電車北梅田駅乗り入れ
- なにわ筋線開業、
- 阪急と結合…など

2030

大阪万博開催
大阪メトロ中央線夢洲延伸
うめだ街びらき



人工知能(AI)や仮想現実(VR)などを体験できる「最先端技術の実験場」のコンセプトを元に建設を進めています。

資料提供:経済産業省

2024 夢洲にIR開業



大規模なコンベンション施設と大型ホテル、カジノなどの娯楽施設がセットになった滞在型都市型リゾート施設(IR)の建設予定中

資料提供:経済同友会

2023 北梅田駅開業



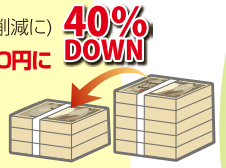
うめきた2期地区の西側・地上を通る線路が、東側・地下に切り替えられます。現在、JR西日本が2023年春の地下化と新駅開業をめざして工事を進めています。

大阪維新の会が10年かけた証明

大阪のポテンシャルはこんなもんじゃない！
府と市が対立するのをやめて力を合わせれば必ず成長する。
それを10年かけて証明してきました。
将来、維新の会は消えてなくなっているかもしれません。
そうなったとしても、府と市が力を合わせられる制度にしておく。
二度と対立させないために、都構想が必要なのです。

身を切る改革

- 議員定数20%削減
(府議会109→88、市は自公共の反対で否決)
- 議員報酬30%削減
(府議会、市は自公共の反対で20%の削減に)
- 府知事報酬30%削減、退職金は0円に
- 市長報酬40%削減、退職金は0円に



私立高校授業料無料

大阪府が全国で最初！
家庭の経済状況で子どもが受けたい教育を受けられないことがないように無償化
年収目安590万円未満→無償
子ども3人以上世帯は年収800万円未満まで無償
※2018年度からは補助対象家庭を拡大



2010 大阪維新の会誕生

0歳～高校卒業までをしっかりとカバー

府市統合本部の立ち上げ

府市合わせ(不幸せ)と言われていた昔の大阪。府市の連携がない状態でそれぞれが計画を策定していました。府市の協議は維新発足以前の10年間でたった8回しか開催されませんでした。よって、広域インフラの着工遅れ・破綻したATCやWTCのような無駄な投資が発生しました。そこで、**2011年12月「バーチャル都構想」スタート** 広域行政の一元化・二重行政の解消・公営企業の民営化等の取り組みを開始しました。



府市一体の危機管理対策

耐震化・液状化対策を当初計画より前倒しで実施！

- 2013年8月公表
 - ・浸水面積約11,000ha
 - ・全ての防潮堤の沈下を考慮
 - ・水門、鉄扉は開放
- 2018年度末見込み
 - ・浸水面積約5,400ha
 - ・対策区間の防潮堤の沈下はなし
 - ・水門、鉄扉は閉鎖

● 防潮堤簡略図
2023年度末、防潮堤整備目標の全箇所対応完了予定

南海トラフ巨大地震の想定浸水被害を約半減！



2014 パークマネジメント事業スタート

官民連携のパークマネジメント事業による飲食店やショップの充実、駅前エリアの整備、園内周遊システムによる回遊性の向上などの取り組みを実施。
2019年には収支2億円改善！

〔JO-TERRACE OSAKA〕

市営サービスの向上

経営形態の見直し議論を進めながら、公営でも可能なサービス向上、並びに収支改善を推進→

2018年4月全国初の民営化

- 民営化後サービス拡大
 - ・可動式ホーム柵の整備
2025年度までに、全駅に設置予定
 - ・地下街リニューアル
各地地下街でリニューアルを推進
 - ・ホワイティうめだ泉の広場エリアにバル街「NOMOKA」(17店舗)をはじめ多彩な飲食・食物販35店舗を集積する新たな「食」ゾーンが誕生
 - ・テレワーク時代に対応した大型コワーキング施設「ONtheUMEDA」がオープン
- 終電延長
2013年12月 全区間で終電時間を延長
- 料金値下げ
2014年4月 1区運賃を200円から180円に
2017年4月 2区運賃を240円から230円に
- トイレリニューアル
2012年度より、トイレを順次リニューアル(今里筋線除く112駅)



国際イベントの招致

これまでの大阪は2000年にG8サミット、2008年オリンピック招致に失敗。府市が一致団結した結果、国内外の競争を勝ち抜きビッグイベントの招致に成功。

大阪万博イメージ (資料提供:経済産業省)

子育て環境と教育への積極的な投資

- 待機児童対策
役所や市営住宅を活用した保育施設の整備をしました。その結果、2018年には1987年以降最少に！
- 幼児教育無償化
5歳児の幼児教育の無償化を国に先駆け実施(2016年度～)
4歳児、認可外保育施設の子どもも、新たに対象(2017年度～)
- こども医療費助成
18歳までの入通院医療費助成を実施(2017年度～)
- 塾代助成
市内在住の中学生に学校外教育に利用できる「塾代助成カード」を交付(月額1万円を上限に助成、市内在住中学生の約5割が助成対象)
- 学校給食無償化
小、中学校の学校給食を無償化(2020年度～)
- 私立高校の授業料無償化
全国ナンバー1の支援

G20サミット大阪開催

6月28日・29日2日間に渡って行われました。



新型コロナウィルス対策

2020年1月 大阪府に対策本部を設置

府が司令塔として広域機能を発揮し、指定都市・中核市と連携しながら、国に先んじた緊急対策を迅速に実施。府が広域機能を発揮し、患者情報や検査情報を一元化することで、スピーディーな情報発信や的確な対策を実施。

- 休業要請支援金
 - ・中小企業……………100万円(大阪府と市町村で1/2ずつ負担)
 - ・個人事業主……………50万円(大阪府と市町村で1/2ずつ負担)
- 休業要請外支援金
 - ・中小法人
府内に複数事業所を有する場合……………100万円
1事業所の場合……………50万円
 - ・個人事業主
府内に複数事業所を有する場合……………50万円
1事業所の場合……………25万円
- ミナミ一部エリア営業時間短縮協力金
(大阪市・府共同)
 - ・1施設(店舗)あたり最大……………30万円(1日2万円×最大15日間)